

平成29年度 基本方針・重点目標

愛媛県立図書館

1 基本方針

愛媛県立図書館は、社会の変化に伴って高度化・多様化する県民の要求にこたえるため、「県民にとって役に立つ図書館」を目指し、県民の課題解決や調査研究等を支援するとともに、地域文化の発展に寄与することを目的とする。この目的を実現するため、県民の図書館として、多様な資料の収集に努め、県民への直接的なサービスと市町の図書館等への支援を通じて、すべての県民に図書館サービスを提供する。

2 重点目標

- (1) 図書館資料の整備とレファレンスサービス（調査・相談）の充実
 - ・県民の図書館としての機能・役割を果たすための図書館資料整備に努める。
 - ・課題解決支援機能の充実及び子ども読書活動の推進に必要な情報収集に努める。
 - ・県内の郷土資料・行政資料及び俳諧資料の網羅的な収集に努める。
 - ・レファレンスデータベースを構築し、サービスの効率化、高度化を図る。
- (2) 市町立図書館等への支援及び関係機関との連携・協力
 - ・県内の市町立図書館等と連携し、県立図書館図書遠隔地返却サービスを実施するとともに市町と県立図書館間の物流支援を行う。
 - ・県内の市町立図書館等に対し、協力図書の貸出しや講師の派遣等を通して支援を行うとともに、横断検索システムの円滑な運営に努める。
 - ・県内外の図書館等関係機関との連携・協力のもと、事業を推進する。
 - ・県内の市町立図書館等職員の資質・能力向上を図るため、研修機会の拡充に努める。
- (3) 子どもの読書活動の推進
 - ・関係機関との連携・協力を深め、子どもと本の出会い推進事業を効果的に展開する。
 - ・子どもの読書に関する情報の収集・発信、人材の育成など、子ども読書支援センターとしての機能の充実を努める。
 - ・ブックトークの実施、調べ学習用図書の貸出しやキャリア教育への支援、YA（ヤングアダルト）コーナーの充実など、学校図書館活動の支援に努める。
- (4) 課題解決支援機能の充実
 - ・ビジネス、医療・健康、子育て支援に関する情報提供サービスを、関係機関との連携・協力を図ることによって充実させる。
 - ・講座や相談会の開催、情報コーナーの整備を進め、課題解決支援機能の充実を図る。
 - ・ホームページ・広報紙等による情報発信や報道機関の積極的な活用によって、県立図書館の機能・サービス内容・有用性等を広く県民にアピールし、図書館に対する理解と関心を高め、新たな利用者の拡大を図る。
- (5) 地域文化の発展に寄与
 - ・各種講演会、講座、研究会を開催するとともに、県内外の関係機関との連携・協力を努め、読書の振興や地域文化の向上に資する。
 - ・えひめ資料室の展示スペースを活用して、本県に関係する歴史資料や俳諧資料等を展示し、郷土の歴史や文化に対する理解と関心を高める。
 - ・貴重な郷土資料の電子化を進め、原資料の劣化を防止し地域の記録の保存に努める。